



笙野頼子（しょうのよりこ）

1956年三重県生まれ。立命館大学法学部卒業。
'81年「極楽」で群像新入文学賞受賞。選考委員の藤枝静男に絶賛される。'91年『なにもしてない』で野間文芸新人賞、'94年『二百回忌』で三島由紀夫賞、同年「タイムスリップ・コンビナート」で芥川龍之介賞、2001年『幽界森娘異聞』で泉鏡花文芸賞、'04年『水晶内制度』でセンス・オブ・ジェンダー大賞、'05年『金毘羅』で伊藤整文学賞、'14年『未闘病記—膠原病、「混合性結合組織病」の—』で野間文芸賞をそれぞれ受賞。



ベンチ

25×15